福井県防災士会 2024年度(令和6年度) 通常総会議案書

日時 2024年5月12日(日)10:00~ 場所 福井市 ユー・アイふくい映像ホール



福井県防災士会 (日本防災士会福井県支部)

福井県鯖江市下司町福井高専内 bousaisi@fukui-nct.ac.jp http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi

福井県防災士会(日本防災士会福井県支部)会則

第1条 (名 称)

本会は福井県防災士会と称する。

第2条 (構成)

本会は、日本防災士会会則第11条に基づく同会の地方支部であり、本会の目的に賛同する福井県 在住または福井県下勤務の防災士有志によって構成する。

- 2 防災士以外の防災有志についても理事会の承認により加入することができる。
- 3 法人(賛助会員、協力会員、職域等)を加える。

第3条 (会員の資格喪失)

会員が次の各号のいずれかに該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき。
- (2) 本人が死亡し、若しくは失そう宣告を受け、又は会員である団体が消滅したとき。
- (3) 1年以上(該当する会計年度末を越えて)会費を滞納したときは会員資格を休会とする。
- (4) 除名されたとき。

第4条 (目的)

本会は「自助」「共助」の原則のもと、会員のネットワークを構築し、防災士としての活動と技術のスキル向上を支援することを目的とする。

第5条 (活動)

本会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 防災士としての活動と防災・減災技術のスキル向上に資する活動
- (2) 防災と防災士・防災士会の広報・啓発に関する活動
- (3) 会員相互の交流に資する活動
- (4) その他本会の目的を達成するために必要な活動

第6条 (事務局)

本会の事務局を、福井工業高等専門学校に置く。ただし、会計事務に関する事務局については、別途総務(会計)担当理事宅に置く。尚、会計事務とはゆうちょ銀行口座および銀行口座の管理等とする。

第7条 (役員)

本会に、次の理事をおき、もって理事会を構成する。

- (1) 理事長(日本防災士会福井県支部支部長)1名
- (2) 副理事長(日本防災士会福井県支部副支部長)若干名
- (3) 担当理事若干名
- 2 本会に上記以外の理事及び顧問を理事会の承認によりおくことができる。
- 3 理事等の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 理事長、及び副理事長は理事の中での互選とする。
- 5 事務局長及び事務局次長は理事会において選任する。
- 6 監事は、理事会において決定する。

第8条 (会議)

本会に次の会議をおく。

- (1) 総会
- (2) 理事会
- 2 総会は毎年1回以上開催し、役員、予算、活動計画の決定、活動計画書の承認を行う。
- 3 総会は会員(委任状によるものを含む。)の過半数の出席により成立するものとする。
- 4 総会の議決は、出席した会員(委任状によるものを含む。)の過半数の賛成によるものとし、可否同数の ときは、議長の決するところによる。
- 5 理事会は総会の決定に基づき、会務の執行にあたる。

第9条 (会計)

本会の経費は会費、寄付金等をもって、これにあてる。

- 2 寄付金その他の扱いについては別に定める。
- 3 本会の会計年度は、毎年4月1日から始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

第10条 (会 費)

会費は年1,000円とする。ただし、登録初年度は会費を免除する。学生の場合は、別途会費免除規定を設ける。

第11条 (諸規程)

以下の項目については別紙規定として定める。

- (1) 出張旅費
- (2) 慶弔見舞金

第12条 附則

この会則は、2008年5月31日より施行する。

附則(2012年6月9日改正)

この会則は、2012年6月9日より施行し、2012年4月1日より適用する。 附則(2013年6月8日改正)

この会則は、2013年6月8日より施行し、2013年4月1日より適用する。 附則(2014年5月31日改正)

この会則は、2014年5月31日より施行し、2014年4月1日より適用する。 附則(2015年6月6日改正)

この会則は、2016年4月1日より施行する。

附則(2018年5月27日改正)

この会則は、2018年4月1日より施行する。 附則(2019年5月26日改正)

この会則は、2019年4月1日より施行する。 附則(2020年5月23日改正)

この会則は、2020年4月1日より施行する。

附則(2021年5月15日改正)

この会則は、2021 年 4 月 1 日より施行する。 附則(2022 年 5 月 21 日改正)

この会則は、2022年4月1日より施行する。

郵便局局長会に関する取り決め

- 1 郵便局局長会は、職域として扱い年額5万円を納付する。なお請求は職域より派遣されている副 理事長が局長会に請求し、6月30日までに納付されるものとする。
- 2 郵便局局長会よりの出向者は、
 - 副理事長
 - 会計
 - 監事

の3名とし、あて職については、職域にて検討するとする

3 あて職以外の職域においての個人入会を妨げるものではありません。

第 11 条(諸規程)【会員の出張旅費と慶弔費用に関する規定】

慶弔規定

会員本人につき弔慰金 5,000 円

申告はご家族、または気が付かれた方の連絡によるものといたします。また急を要する場合 正・副理事長で協議する。

出張旅費規程

最寄りの JR にて移動費用を請求するものとし、その他、理事会において協議、支給する。

次 第

- 1. 開会宣言
- 2. 理事長挨拶
- 3. 来賓挨拶
- 4. 資料の確認
- 5. 議長選出
 - (1)議事録作成人ならびに議事録署名人の指名
 - (2) 定足数の確認
- 6. 議事

第1号議案 2023年度活動報告

第2号議案 2023年度収支決算報告

2023 年度会計監査報告

第3号議案 2024年度活動計画(案)

第4号議案 2024年度収支予算(案)

第5号議案 役員改選(案)

第6号議案 会則の一部改訂(案)

- 7. その他
- 8. 報告事項
 - (1)福井県学校防災アドバイザー派遣事業について
 - (2)福井県からの委託事業について
- 9. 閉会宣言

総会終了後

特別講演(10:50~11:40)

演題『消防庁と福井県における震災対応』

講師 福井県防災安全部 理事 岡澤 尚美 様

演題 『アマチュア無線の活用』

講師 福井県防災士会 理事 角谷 桂一 様

場所 ユー・アイふくい3階 映像ホール

資料1

資料2

資料3

資料4

資料 5

資料6

2023年度活動報告

- (1) 「理事会」開催 (全12回、ZOOM)
- (2) 「通常総会」開催 5/14 福井市 ユー・アイ福井
- (3) ・「福井県学校防災アドバイザー研修会」(講師:岡本拓夫 二木佐緒里) 7/1 越前市 市民プラザたけふ、ZOOM併用、日本防災士会北信越支部連絡協議会併催
 - ・「嶺南版福井県学校防災アドバイザー研修会」(講師:岡本拓夫 久保田幹大 髙島鉄宜 片山明則) 8/26 美浜町 はあとぴあ
- (4) 「年末研修企画」12/2 越前市 鎌清別館立葵 (講師:南越消防組合、飛田幸平)
- (5) 「福井県からの委託事業」
 - ・防災キャンプ支援 7/16 越前町生涯学習センター糸生分館(講師: 久保田、西端、マイクヨコハマ)
 - ・防災士養成ブース 1/13 鯖江市嚮陽会館 (講師: 久保田、片山、打谷)、3/2,3 福井県営体 育館※啓発チラシの設置のみ
- (6) 「福井県学校防災アドバイザー派遣事業」全70校実施 参考資料1
- (7) 「学校安全総合支援事業実践委員会」福井市、大野市、永平寺町、小浜市、おおい町
- (8) 「NHK防災出前授業に協力」全 4 校実施(担当:二木、打谷、山口、片山、久保田、立平、 村井)
- (9) 「勝山市災害ボランティアセンターAAR」参加(立平)
- (10)「大野市地域防災マップ作成支援」 8/4 大野市役所(講師:久保田)、8/6 大野市清瀧区(講師:二木)
- (11)「南越地方教育委員会連絡協議会 教育課題研修会 マイタイムライン作成」 8/23 南越前町 南条文化会館(補助者:岡本、髙島、二木、久保田、片山、立平)
- (12)「越前町連合婦人会 防災研修会」8/23 越前町(講師:二木)
- (13)「コミュニティタイムライン作成ワークショップ」国交省福井河川国道事務所への協力

8/25 福井市社西公民館 (ファシリテーター:下畑、二木、片山、立平、真柄、久保田)

- (14)「重機資格取得講座(小型車両系建機・整地等)」9/23,24 ユーアイ福井・太平造園、23 名
- (15) 「防災・減災フェア 2 0 2 3 \mid 10/14 ユニオ $\frac{4}{9}$ プラザ福井、ブース出展
- (16)「越前町総合防災訓練」10/15 宮崎コミュニティセンター、指定避難所開設訓練 (講師:久保田、西端)
- (17)「九頭竜川・北川・福井県二級水系流域治水協議会」3/18、Z00M
- (18)「福井県災害ボランティアセンター連絡会」能登半島地震ボランティアに協力
- (19)「日本防災士会北信越支部連絡協議会」6/11 総会・研修会、7/1 研修会 (Z00M)
- (20)「各種講演依頼」に対する講師派遣
- (21)「各種取材依頼」「各種出演依頼」に対応
- (22)「令和6年能登半島地震」関連
 - ・石川県防災士会への支援

災害義援金:6,728円(イベント時募金箱)

支援金:647,000円 (会員からのご寄付+一般会計から)

人的支援: 石川県防災会支援として珠洲市内避難所運営補助、珠洲市・能登町ボランティア センターへ災害ボランティア派遣 延べ16日、51人 (R6.4.27 現在)

・福井県災害ボランティアセンター連絡会への協力

珠洲市在宅避難者支援スタッフ派遣、ボランティアバスで災害ボランティア派遣

延べ21日、25人 (R6.4.27 現在)

2023年度 活動計算書報告

自2023年4年1日~至2024年3月31日

収入の部 【単位:円】

建	費 目		予 算 額	決 算 額	備考
繰	越	金	738, 492	738, 492	
会		費	190, 000	239, 000	個人会費、北陸郵便局長協会、 越前市防災士の会、福井市防災士の会
賛 郥	カ 会	費	30, 000	0	
補	助	金	30, 000	36, 000	日本防災士会、北信越連絡協議会
事業	美 収	入	30, 000	441,000	地域防災マップ作成指導者受託 福井県危機防災管理課受託
寄	付	金	0	689, 000	能登半島地震寄付(667,000円)
雑	収	入	10	3	利子
合		計	1, 018, 502	2, 143, 495	

支出の部 【単位:円】

費目	予算額	決 算 額	備考
旅費	80,000	56, 700	各種研修会等
消耗品費	30, 000	4, 495	プリンタインク
通信運搬費	40,000	40, 183	郵送料、送金手数料
会 議 費	20, 000	62, 296	会場代、総会資料 ZOOM年間契約料
交 際 費	90, 000	647, 000	能登半島地震寄付(集金分+50,000円)
事業費	150, 000	890, 246	重機資格取得講座、防災キャンプ 防災出前授業、防災士養成ブース
保険料	70, 000	42, 000	ボランティア保険
予備費	538, 502	0	
繰 越 金	0	400, 575	
合 計	1, 018, 502	2, 143, 495	

2023年度活動計算書 監查報告

監查報告

2023年度 福井県防災士会活動報告について、会計諸帳簿及び関係書類等を照合した結果、いずれも正確かつ適正に処理されていることを確認しましたので、ここに報告いたします。

2024年 メ月 / 5日

監事 西川



典宏

2024年度活動計画(案)

●研修•事業部会

- (1) 福井県防災士会の講座・講演会の計画(会員向け研修会)
 - ① 福井県学校防災アドバイザー養成講座
 - ② 会員各自の地区防災計画推進のための講座・講演会
- (2) 福井県総合防災訓練等の他組織が開催する訓練や研修会、イベントへの参加計画
- (3) 各種講演会・防災イベントへの講師派遣
 - •福井県学校防災アドバイザー派遣(福井県教育庁へ協力)
 - •福井県安全環境部危機対策・防災課からの委託事業
 - ① 防災啓発イベント(県と今後調整)
 - ② 防災活性化イベント (県と今後調整)
 - •希望する自治会等への防災マップ作成支援 津波や河川反乱による浸水想定区域に該当する自治会を中心に、ハザードマップを 利用したワークショップ、まちあるき、マップ作成指導
 - •地域・企業防災連携推進事業(福井県安全環境部危機対策・防災課へ協力) 地域と連携協定を締結した企業に対して防災講習会を実施。
- (4) 女性防災士等を中心とした研修会の計画・実施
- (5) 会員のスキルアップ

災害時や復旧・復興のための資格取得、技能講習を支援する

- •重機資格取得講座
- •チェーンソー、刈払機等の講習会

●広報部会

- (1) 会報の発行(随時)
- (2) 広報活動の充実 HP サイトや Facebook 等の活用
- (3) 事業・講習会・派遣事業等の写真記録と活用
- (4) 通常総会の議事録作成

●総務部会

- (1) 会員交流事業の企画
- (2) 新規会員の勧誘(各市町)
- (3) 県・各市町からの依頼等の調整
- (4) 各市町防災士関係団体等との交流事業の企画

●事務局

- (1) 通常総会の開催(R6/5/12 ユー・アイ福井 映像ホール)
- (2) ボランティア保険加入手続き(6月)
- (3) 役員会及び理事会の開催 (随時開催)
- (4) NPO 法人日本防災士会北信越支部連絡協議会の役員会・総会・研修会への参加 (令和6年当番県:新潟県)
- (5) 年末(12月)に日本防災士会へ支部活動支援金交付申請手続き
- (6) 年度末(3月)に日本防災士会へ会員個人情報について開示方を申請手続き
- (7) 九頭竜川・北川流域治水協議会へのオブザーバー参加
- (8) 福井県防災会議への対応
- (9) 福井県災害ボランティアセンター連絡会へ参加

資料4

第4号議案

2024 年度収支予算(案)

自 2024年4年1日~至 2025年3月31日

収入の部

-		
費目	予算額	備考
繰越金	400,575	
会 費	240,000	会員年会費、北陸郵便局長協会
賛 助 会 費	10,000	
補助金	30,000	日本防災士会
事業収入	498,000	福井県地域防災力向上事業受託費
寄 付 金	50,000	能登半島地震
雑収入	5	貯金利子
合計	1,228,580	

支出の部 【単位:円】

費目	予算額	備考
旅費	80,000	北信越連絡協議会総会等
消耗品費	30,000	用紙、封筒
通信運搬費	50,000	郵送料
会議費	70,000	会議室使用料
交 際 費	100,000	能登半島地震、懇親会補助
事業費	550,000	研修事業等、福井県地域防災力向上事業 経費、事務費
保 険 料	70,000	ボランティア活動保険
予備費	278,580	
合計	1,228,580	

福井県防災士会会則第7条による任期満了に伴い、理事等を改選する

R 6年度役員名簿(案)

役 職	氏 名	住 所
理事長(日本欧州会院共同主部、主部長)	久保田 幹大	福井市
(日本防災士会福井県支部 支部長) 副理事長 兼務 事務局長、学校防災アドバイザー担当		
(日本防災士会福井県支部 副支部長)	二木 佐緒里	鯖江市
副理事長 兼務 広報部会長 (日本防災士会福井県支部 副支部長)	辻子 裕二	南越前町
副理事長 兼務 学校防災アドバイザー担当、嶺南担当 (日本防災士会福井県支部 副支部長)	角谷 桂一	敦賀市
理事(事務局:会計担当)	福塚 清正	南越前町
理事(総務部会(会計))※(郵便局中部)	内田 京典	福井市
理事(事務局:ホームページ担当)	辻野 和彦	福井市
理事(事務局)	木下 誠也	福井市
理事(研修・事業部会長)	飛田 幸平	福井市
理事(研修・事業部会)	岸本 直樹	鯖江市
理事(研修・事業部会)	井上 ひろみ	敦賀市
理事(研修・事業部会)	芹川 由布子	敦賀市
理事(研修・事業部会)	井上 亮	越前市
理事(広報部会)	西端 正和	坂井市
理事(広報部会)	打谷 由起子	越前市
理事(広報部会)※(郵便局東部)	村井 浩之	勝山市
理事(総務部会:勝山市ブロック幹事)	立平 政勝	勝山市
理事(総務部会:あわら市ブロック幹事)	室谷 陽一郎	あわら市
理事(総務部会:鯖江市ブロック幹事)	藤田 裕之	鯖江市
理事(総務部会:越前市ブロック幹事)	木原 志敏	越前市
理事(総務部会:坂井市ブロック幹事)	上坂 健司	坂井市
理事(総務部会:南越前町ブロック幹事)	片山 明則	南越前町
理事(総務部会:若狭町ブロック幹事)	山口 敬一	若狭町
理事(総務部会:小浜市ブロック幹事)	古川 佳宏	小浜市
監事※(郵便局南部)	西川 典宏	小浜市
顧問(元理事長)	黒川勳	福井市
顧問(元理事長)	下畑 健二	福井市
顧問(前理事長)	岡本 拓夫	坂井市

- ・※職域会員(郵便局長会)からの出向
- ・美浜町ブロック幹事については検討中

会則の一部改訂(案)

状況変化に対応するため福井県防災士会会則を改訂する

第2条(構成)

本会は、日本防災士会会則第11条に基づく同会の地方支部であり、本会の目的に賛同する福井県 在住または福井県下勤務の防災士有志によって構成する。

- 2 防災士以外の防災有志についても理事会の承認により**準会員として**加入することができる。
- 3 法人(賛助会員、協力会員、職域等)を加える。

第10条(会費)

会費は**会員、準会員共に**年1,000円とする。ただし、登録初年度は会費を免除する。学生の場は、 別途会費免除規定を設ける。

郵便局局長会に関する取り決め

- 1 郵便局局長会は、職域として扱い年額5万円を納付する。なお請求は職域より派遣されている副理事長等が局長会に請求し、6月30日までに納付されるものとする。
- 2 郵便局局長会よりの出向者は**3名とし、副理事長・会計・監事等の役員に就く。 あて職については、職域にて検討する**
- 3 あて職以外の職域においての個人入会を妨げるものではありません。

第 11 条(諸規程)【会員の出張旅費と慶弔費用に関する規定】

慶弔規定

会員・準会員死亡につき、正副理事長で協議の上、死亡弔慰金 5,000 円を支払う事を可能とする。

出張旅費規程

- 1 会員・準会員ともに最寄りの JR にて移動費用を請求するものとし、その他、理事会において協議、支給する。
- 2 会員・準会員ともに、国、福井県又は気象台、福井県教育委員会から要請を受けて、学校 へ講師やファシリテーター等として派遣される際(福井県学校防災アドバイザー、NHK 防 災出前授業等)に、国、福井県、主催者等から旅費や講師料の支給が無い場合、派遣者か らの申請により以下の通り県内旅費を支給する。

県内旅費 1案件につき1人当たり

嶺北圏内 1,700 円、嶺南圏内 1,700 円、嶺北嶺南をまたぐ場合 3,000 円

※国、福井県、主催者等から旅費や講師料が支給される場合、オブザーバー参加の場合 は適用しない。

福井県学校防災アドバイザー派遣事業報告書

福井県教育庁保健体育課より委託事業内容を基に講師を派遣

令和5年度モデル地域:福井市、大野市、小浜市、おおい町、永平寺町、坂井市

対象校:公立小学校・中学校・高等学校・特別支援学校

(| 7校:市立小・中学校 | 5校、県立高校 2校)

福井市:清水中学校(他17校)、大野市:開成中学校(他8校)

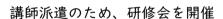
小浜市:小浜第二中学校(他9校)、おおい町:大飯中学校(他6校)、

永平寺町:松岡中学校(他 | 0校)、坂井市:長畝小学校(他 2 0校)/計7 0校

実施期間:令和5年(委託契約日)から令和6年2月末日行

学校からの実践報告書

派遣校より報告書一覧 「学校防災アドバイザー派遣事業報告書」(福井県HPより) https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/055515/gakkouanzen/advisor_d/fil/r5_jigyouhoukoku.pdf 坂井市内の小中学校は緊急地震速報装置の取り扱いと学校防災アドバイザーのコラボ派



嶺北地区:令和5年7月 | 日(土) | 0時~、

市民プラザたけふ多目的ホール、zoom併用

嶺南地区:令和5年8月26日(土)Ⅰ3時30分~、

美浜町健康福祉センターはあとぴあ

内容:学校防災アドバイザーの制度について、

県防災士会の事業と学校防災アドバイザー派遣について

防災訓練アドバイスや防災授業講話内容等、講師派遣の心得について

<u>派遣講師より事業報告一例</u>:「助けられる人から助ける人へ」実践的な防災訓練のために 防災学習や訓練を通して、先生・児童生徒が「命を守る」行動に繋げる内容。

嶺北地区

嶺南地区











「YouTube配信」

https://youtu.be/pllfvhaBY8c?si=uCgYa3xZeQb4ns_V

https://youtu.be/IL-uOfJYAyo?si=SOCnbB5svJB_HzKm



地域防災力向上事業(福井県からの委託事業) 報告書

- 1 防災キャンプ支援
- (1)目的

次世代の地域防災を担う若年層およびその親世代等への啓発

(2) 対象者

若年層およびその親世代等

(3) 開催日時、開催場所及び受講者数 下記のとおり

	開催日時	開催場所	受講者数
第1同	令和5年7月16日(日)14:00~	生涯学習センター糸生分館	約80名
第1回	令和5年7月17日(月祝)8:00	(越前町小倉)	初80名
第2回	令和5年10月1日(日)	今富コミュニティセンター	約100名
分4世	10:00~15:00	(小浜市和久里)	秋江 0 0 石

(4) 内容 下記のとおり

キャンプ名	内容	講師
いとう防災キャン	防災講話・住民主体の避難所運営と 避難所運営のポイント	久保田 幹大
プ (主催:糸生地区 区長会)	段ボールベット作成	西端 正和
	段ボール間仕切りと簡易トイレ	久保田 幹大
	テント設営	マイク ヨコハマ
今富防災フェス		
	パネルディスカッション	仲塚 英一
	いとう防災キャン プ (主催:糸生地区 区長会)	いとう防災キャンプ (主催:糸生地区区長会)防災講話・住民主体の避難所運営と 避難所運営のポイント 段ボールベット作成 投ボール間仕切りと簡易トイレ テント設営今富防災フェスタ・防災講演会(主催:今富まちづくパネルディスカッション

(5) 支援の様子

<第1回 いとう防災キャンプ>









2 防災士養成ブース出展

(1) 目的

若者が集まるイベントや施設等にブース出展し、来訪者に対して防災士の活動実績等を紹介し、防災士養成研修の案内等を行う

(2) 対象者

若者 (学生や親子連れ等)

(3) 開催日時、開催場所及び受講者数下記のとおり

	開催日時	開催場所	受講者数
第1回	令和6年1月13日(土)	 鯖江市嚮陽会館(鯖江市桜町)	約120人
为 1 凹	$1 \ 0 \ : \ 0 \ 0 \sim 1 \ 4 \ : \ 0 \ 0$	網在中面 物云路(網在中後四 <i>)</i> 	77120人
第 2 同	令和6年3月2日(土)	福井県営体育館	約2,000人
第2回	$1 \ 3 \ : \ 0 \ 0 \sim 1 \ 7 \ : \ 0 \ 0$	(福井市福町)	ポリン, O O O 人
第3回	令和6年3月3日(日)	福井県営体育館	約2,000人
分 3 凹	1 2 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0	(福井市福町)	赤りと、O O O 八

(4) 内容

下記のとおり (第2回・第3回は同内容)

	内容	
第 1 回	さばえ冬の防災カーニバル (鯖江市主催) にて防災士 養成ブースを出展し、防災グッズ展示説明、防災士活 動紹介 (パネル・冊子)、R6年度防災士養成研修日程 案内フォーム登録啓発チラシ配布を行った	久保田 幹大 片山 明則 打谷 由起子
第2回・第3回	福井ブローウインズの試合会場入り口付近にて、R6年度防災士養成研修日程案内フォーム登録啓発チラシの設置を行い、来場者にお持ち帰り頂いた	久保田 幹大

(5) ブース出展の様子(第1回>さばえ冬の防災カーニバル





<第2回・第3回>福井ブローウインズ試合会場

